

大会名称: **第48回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: **ALSOKぐんまアリーナ Bコート**

試合区分: **No. 130 男子 準々決勝** コミッショナー: **柳 貴弘 井川 佑一**

期 日: **2018(H30)年8月8日 (水)** 主審: **CC 長谷川 裕**

開始時間: **16:10** 副審: **U1 山岸 大輔 U2 中島 孝博**

終了時間:

実践学園		○		●		成田西									
(東京)		88		61		(千葉)									
		12	-1st-	9											
		20	-2nd-	13											
		29	-3rd-	18											
		27	-4th-	21											
			-OT1-												
			-OT2-												
			-OT3-												
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	新井 翔太	31	0	14	3	0	4	*	塚本 智裕	24	2	8	2	4
5		高橋 記紹	-	-	-	-	-	5	*	河崎 歩夢	14	4	1	0	1
6	*	宮田 滯	0	0	0	0	0	6	*	塚本 尊久	10	2	2	0	2
7		齊藤 翔吾	0	0	0	0	0	7		伊東 拓海	0	0	0	0	0
8		福地 泰亮	-	-	-	-	-	8		平野 公規	-	-	-	-	-
9	*	家永 淳之介	24	0	12	0	0	9		平野 友規	-	-	-	-	-
10	*	山本 真	21	0	9	3	3	10		大門 洸太	-	-	-	-	-
11		内山 幸紀	4	0	2	0	0	11		鈴木 竜斗	-	-	-	-	-
12		白崎 晃生	-	-	-	-	-	12		伊藤 翼	-	-	-	-	-
13		岡田 新	-	-	-	-	-	13		平井 琉斗	-	-	-	-	-
14		竹田 光騎	-	-	-	-	-	14	*	平井 大一	9	1	3	0	4
15	*	堀内 星河	8	0	4	0	0	15		寺内 鷹斗	0	0	0	0	1
16		テープス 流河	-	-	-	-	-	16		松田 拓斗	-	-	-	-	-
17		大石 凌仁郎	-	-	-	-	-	17		小林 直貴	-	-	-	-	-
18		榮田 敏久	-	-	-	-	-	18	*	諏訪 航平	4	0	2	0	2
コーチ		森 圭司					0	コーチ		中村 公治					0
		合計	88	0	41	6	3			合計	61	9	16	2	14

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

関東大会男子準々決勝、全国大会出場をかけて千葉県成田西と東京都実践学園の対戦。実践学園#4のドライブインから試合が始まる。しかし、3分間ノーゴール。こう着した状況を打開したのは、成田西#4のリング下のシュート。2-2の同点でようやく試合が落ち着いた。互いに点を取り合い、第1Pは、9-12実践学園リードで終了。

第2P、実践学園は2対2からOffを組み立てシュートを狙う。また、身長を生かしてリバウンドの主導権を握り、確実に得点を重ねる。一方、成田西は#4の1対1や#5の外角のシュートで得点する。残り4分、15-20実践学園リードで成田西がタイムアウト。その後は、互いに持ち味を出し、22-32実践学園リードで前半が終了。

第3P、実践学園はドライブからの合わせや、力強い1対1などから得点を重ね、一気に点差を広げようとする。対する成田西も#4のジャンプシュートや#5の3Pシュートで応戦。互いに譲らず一進一退の攻撃が続き、実践学園#4のドライブが増え始めたところで成田西がタイムアウト。しかし、実践学園の攻撃を阻止することができない。40-61実践学園リードで第3P終了。

第4P、成田西はDefを頑張り、実践学園の勢いを抑えようとする。しかし、実践学園は厳しいチェックの中でも得点を重ねていく。成田西も連続で3Pシュートを決め、実践学園に必死に食らいつく。成田西は点差を縮めようと奮闘したが、最後まで走り続けた実践学園が61-88で勝利した。全国大会出場をかけた一戦にふさわしい戦いをした両チームを称えたい。